

ボランティアセンターだより

すこやか

第42号

平成30年 4月発行

芦別市社会福祉協議会
ボランティアセンター

生活支援おもいやりサポーター養成講座 を開催しました！！



ボランティアとしての心構え



高齢者のこころとからだ

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、日常生活のちょっとした困りごとを支援する担い手を養成することを目的として、生活支援おもいやりサポーター養成講座を開催しました。

2月16日と2月22日に入門編、3月22日と3月26日にスキルアップ編を開催し、「ボランティアとしての心構え」「高齢者のこころとからだ」「傾聴の基本」「移動支援の方法」などを学びました。

これまでの養成講座を受講され、生活支援おもいやりサポーターとして活動できるかたは、今後勉強会や意見交換会などを行いサービスの実施に向けて活動していく予定となっています。

生活支援おもいやりサポーターの活動に興味や関心があるかたは、芦別市社会福祉協議会(☎22-2194)までご連絡ください。

発行／芦別市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒075-0011 芦別市北1条東1丁目8番地 芦別市総合福祉センター内

TEL 0124(22)2194 FAX 0124(22)5466 E-mail ashi-sya@indigo.plala.or.jp



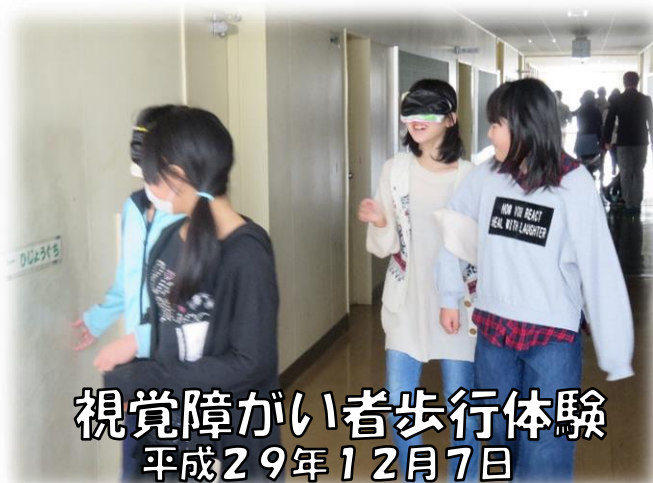
「すこやか」は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。

市内の小学校2校で福祉の体験学習を行いました。

芦別小学校と上芦別小学校の総合的な学習の時間の一環として、福祉の体験学習が行われました。

芦別小学校では6年生の児童59名が「車椅子体験」「視覚障がい者歩行体験（アイマスク歩行）」「認知症サポーター養成講座」を行いました。

最終回では手話体験や音訳体験など実際のボランティア活動を体験しました。



視覚障がい者歩行体験
平成29年12月7日



車椅子体験
平成29年12月7日



認知症サポーター養成講座
平成30年1月22日



認知症サポーター養成講座
平成30年1月22日



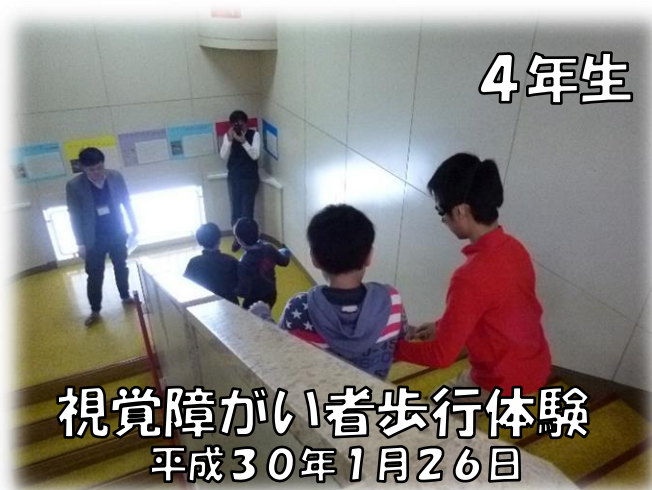
音訳体験
平成30年2月19日



手話体験
平成30年2月19日

上芦別小学校では4年生の児童11名が「点字体験」「視覚障がい者歩行体験（アイマスク歩行）」、5年生の児童17名が「車椅子体験」「視覚障がい者歩行体験（アイマスク歩行）」を行いました。

芦別市社会福祉協議会は児童生徒の福祉教育に協力しております。



男性の料理教室 ～簡単なお酒のおつまみづくり～

2月27日(火)「男性の料理教室」が開催され、9名の男性が参加しました。

北海道全調理師会芦別支部の請川 勝也 支部長と白崎 直樹氏を講師として招き、簡単なお酒のおつまみづくりをテーマに3品を調理しました。

最後には試食も行い、苦労して作った料理をおいしくいただきました。



ボランティア活動保険 ～平成30年度分 加入受付開始しました～

ボランティア活動中の万が一の事故に備えて、ボランティア活動保険の加入をお勧めします。また複数のボランティアグループに所属し活動されているかたについては、どこか一か所で加入手続きを取ることで他のグループにおけるボランティア活動についても補償されます。

平成30年度分の加入受付も開始しております。

お問い合わせやお申し込みは芦別市社会福祉協議会ボランティアセンターまでご連絡ください。